

直後の 行動



机の下がベスト! 身を低くして
クッションなどで頭を守る!

自宅の安全が確認できれば
できるだけ在宅避難を

一段落 したら

キッチンが最も危険
(火や刃物等)
極力キッチンから離れる

トイレ、浴室は
閉じ込められる危険性あり

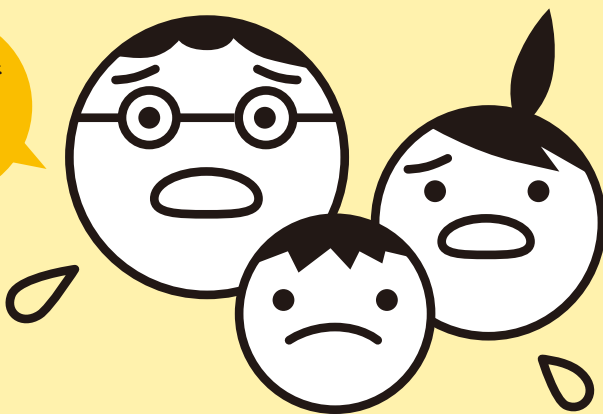
無事ですプレートを
外から見えるところに掲出する

隠れる場所は「落ちてこない、
倒れてこない、移動しない」ところ

まず、ケガをしないこと
これが一番大事です

自分の身は
自分で
守ろう!

揺れが収まったら、火を消す、
ドア・窓を開けて避難ルート確保



災害用伝言ダイヤル171を使って
家族の安否を確認する

ライター着火、電気のON・OFFや
ブレーカー戻しはNG! 爆発の恐れ

緊急車両の通行を妨げないため、
避難には車は使わない

避難するときは、火のチェック、
ブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉める

ガラスが散乱するので
裸足で歩かないこと

慌てて動かない
揺れが収まるまで待つ

外出先では、瓦やガラス片の落下
ブロック塀の倒壊に注意する

ペットは避難所屋内に
入れないので、
できるだけ在宅避難を

回復には、電力7日、
上下水道30日、
ガス60日をみましよう